

2024 - 2号

組合だより

発行日 令和6年 2月 1日

編集 長泉工業団地協同組合

駿東郡長泉町東野八分平 50-3 TEL 055-987-1760

事業報告

一般事業

1月29日(月)理事会、臨時総会、組合賀詞交歓会を開催しました。

組合のインボイス発行事業者の登録番号 T5080105002334

給水事業

日ごろより安全で良質な水をお届けできるよう、日常点検及び水質管理には細心の注意を払っております。

水質検査結果が必要な方は、組合に連絡して下さい。

1月の給水量

供給量 11,106 t (令和5年 11,312 t)

前年同月比 206 t 減 (98.18%)

電気事業

組合と東京電力との契約は5,400kwです。

電気設備の事故は日頃の巡視点検で防ぎましょう。突然やってくる自然災害に備え、日頃から電気の安全使用に努めましょう。

年1回の年次点検は必ず実施して、結果を組合に提出してください。

2月の燃料調整費 高圧供給 △ 1.258 円/kwh (消費税別)

低圧供給 △ 1.258 円/kwh (消費税別)

(東電燃料調整価格 -2.618 円/kw + 組合負担金 1.36 円/kw (消費税別))

※組合の燃料調整費は激変緩和措置の対象外となっています。

令和5年5月から再生可能エネルギー賦課金は1.273 円/kwh (固定・消費税別)

※再生可能エネルギー賦課金は令和6年4月まで固定です。

1月の電気使用量 契約電力 5,400 kw

使用電力量 1,111,872 kwh (令和5年 1,270,536 kwh)

前年同月比 158,664 kwh 減 (87.51%)

最大需要電力 4,608 kwh (85.33%) 対契約電力

汚水処理事業

汚水処理場へは生活排水のみを流してください。

工業団地からの最終排水（雨水・工場排水・汚水処理施設）は比較的良好な状態を保っています、これからも工場からの排水はご注意願います。

組合からのご案内

○自動車保険・自動車共済、火災保険等をご紹介します。お気軽にお問い合わせ下さい。

○財形住宅融資をご利用できます。社内の住宅融資制度としてご利用ください。従業員と会社との間に貸借関係は発生しません。

切手・印紙・はがき

のご用は組合事務局へご連絡ください。
あらかじめご連絡頂ければ用意しておきます。

「組合パンフレット」の追加配布について

組合では「職場定着支援助成金」を活用して作成した組合パンフレットを各組合員に配布しました、必要に応じて追加で配布できますので、組合事務局にご連絡ください。

長泉工業団地協同組合のホームページ。

組合ホームページをご覧ください、これは「職場定着支援助成金」を活用し開設したものです。 <http://www.nagaizumi-kogyo-danchi.jp>

AED(自動体外式除細動器)を導入しました

この度、救命救急活動に重要なAEDを組合会館の玄関前に設置しました。24時間365日どなたでも使用できるように「組合会館入口左側・軒下」に設置しました。皆様にご周知頂き、緊急時には活用して頂きたいと存じます。

第173回理事会報告

令和6年1月29日（月）10時より組合会議室に於いて理事会を開催いたしました。

第1号議案

有限会社谷井商店の組合脱退と土地・建物他、譲り渡し承認の件

(有)谷井商店は以前から廃業を考え、土地・建物他の売却を計画していました。

この度、売却先が見つかったので組合を脱退したい旨の通知が組合にあり、理事会で審議した結果、脱退が承認されました。

なお、(有)谷井商店所有の土地・建物については組合員である(株)旭洋工業が取得することも理事会の承認を得ました。

臨時総会開催

令和6年1月29日（月）10時30分より組合会議室に於いて臨時総会を開催しました。

第1号議案

出資持ち口数について

理事会で承認されたので(有)谷井商店から(株)旭洋工業製作所に土地・建物・出資金・出資積立金が譲渡されます。

このうち出資金について旭洋工業が取得すると出資持ち口数の制限「25%」を超えてしまいます。

これに対処するために「出資持ち口数制限の特例」を受ける必要があります。

「出資持ち口数の制限」の例外は自由脱退の組合員（谷井商店）の持ち分を総会の特別議決に基づいて組合の承認を得て組合員（旭洋工業）が取得した場合に適用されるので今回承認をお願いしましたところ、出席者全員（旭洋工業を除く：利害関係者）がこれを承認したので、旭洋工業が谷井商店の出資金を引き受けることになりました。

令和6年新年賀詞交歓会を開催しました

組合新年賀詞交歓会を1月29日(月)10時40分より、組合会議室に於いて開催しました。

組合員各社約3分で、今年の事業方針・各業界の動向等について、自由に様々なお話や組合に対する要望等を下記のように頂きました。

燃料・原材料価格の高騰、人手不足など厳しい経営環境下であり、仕事自体はあつて増収ではあるが利益に繋がらない。

また近年話題となっている「カーボンニュートラル」にも取り組む必要が感じられる。

さらに自動車関連では昨年のダイハツの不正問題に端を発する生産停止は直接被害を受けたわけではないが、回りまわっての影響を感じる。また、これから他社でも同様な事案の発生があるようである。

このように企業を取り巻く環境が刻々と変化していくなか、組合は環境問題等、もろもろの情報を発信して組合員の役に立つ様に取り組んでもらいたい。

また(有)谷井商店の谷井社長からは、組合を脱退するにあたり、組合・組合員に対し感謝のお言葉を頂きました。操業中は他の企業の経営の考え方などに感銘を受け、学ぶべきことがたくさんあり、参考にさせて頂き会社経営に活かしてきました。とのことでした。

組合を脱退されても新境地でのご活躍をお祈りします。

